

トリガー検知センサ

MXSU-TR-002

【取扱説明書 2.0.4】

本製品は、ヒヤリハンターが出力する磁界を受けて、警報器を動作させる機器です。

本書の内容は、製品の仕様も含め改良のため予告なく変更することがあります。本書に掲載されている内容は、2021年9月のものです。



主な仕様

電源電圧	・トリガー検知センサ：DC5V ・電源ユニット：AC100V
消費電流	最大 100mA
動作温度範囲	-10°C ~ +50°C
リレー出力仕様	定格 AC125V 0.5A DC30V 2A
質量	・トリガー検知センサ：約 130 g ・電源ユニット：約 700g (ケーブルを除く)

△使用上のご注意

- 各線はしっかりと確実に結線してください。
- 改造・分解しないでください。
- 激しい衝撃を加えないでください。
- 幼児の手に触れる場所に設置しないでください。
- 異物を入れないでください。
- 水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。
- 本製品の上にものを置かないでください。
- 湿気や埃の多い場所、油煙や湯気があたる場所で使用しないでください。

製品構成

製品本体	・トリガー検知センサ ・電源ユニット ・回転灯・接続線
回転灯・警報ベル (別売品)	・ヒヤリハンター 回転灯(赤色) ・ヒヤリハンター音声付きパトライト(赤色) など

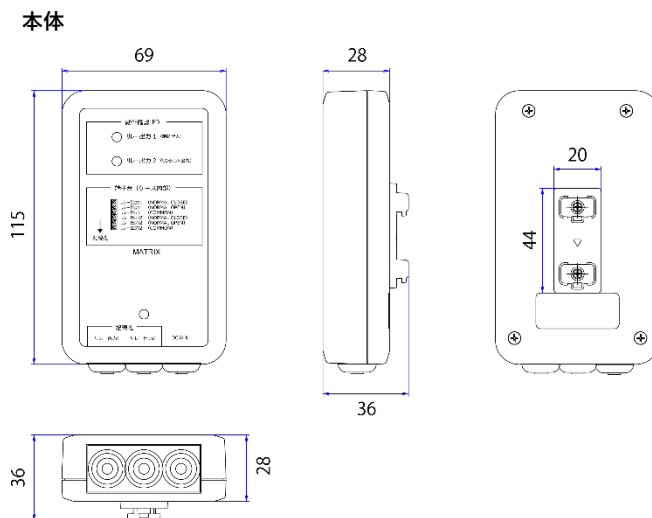
※回転灯は、当社で動作確認済の製品の使用を推奨します。他製品を使用する場合は、磁界検知に妨害がないことを確認してください。

※付属の接続線が不足する場合は、同じ規格の電線を別途用意して延長してください。

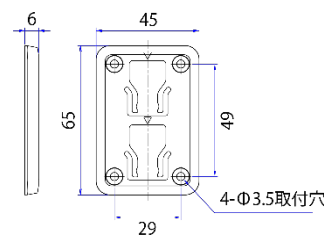
製品外観



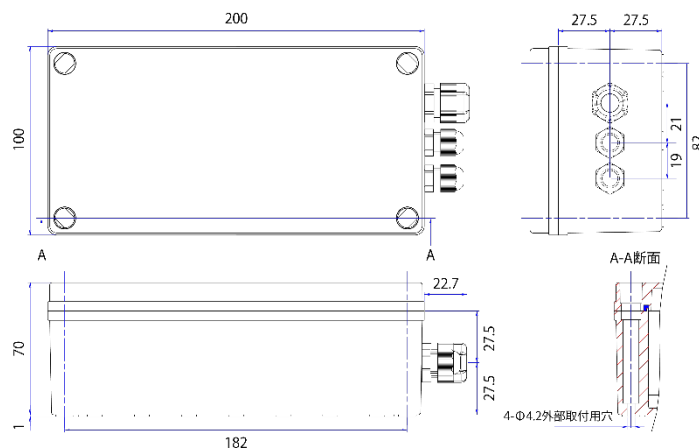
外形寸法図



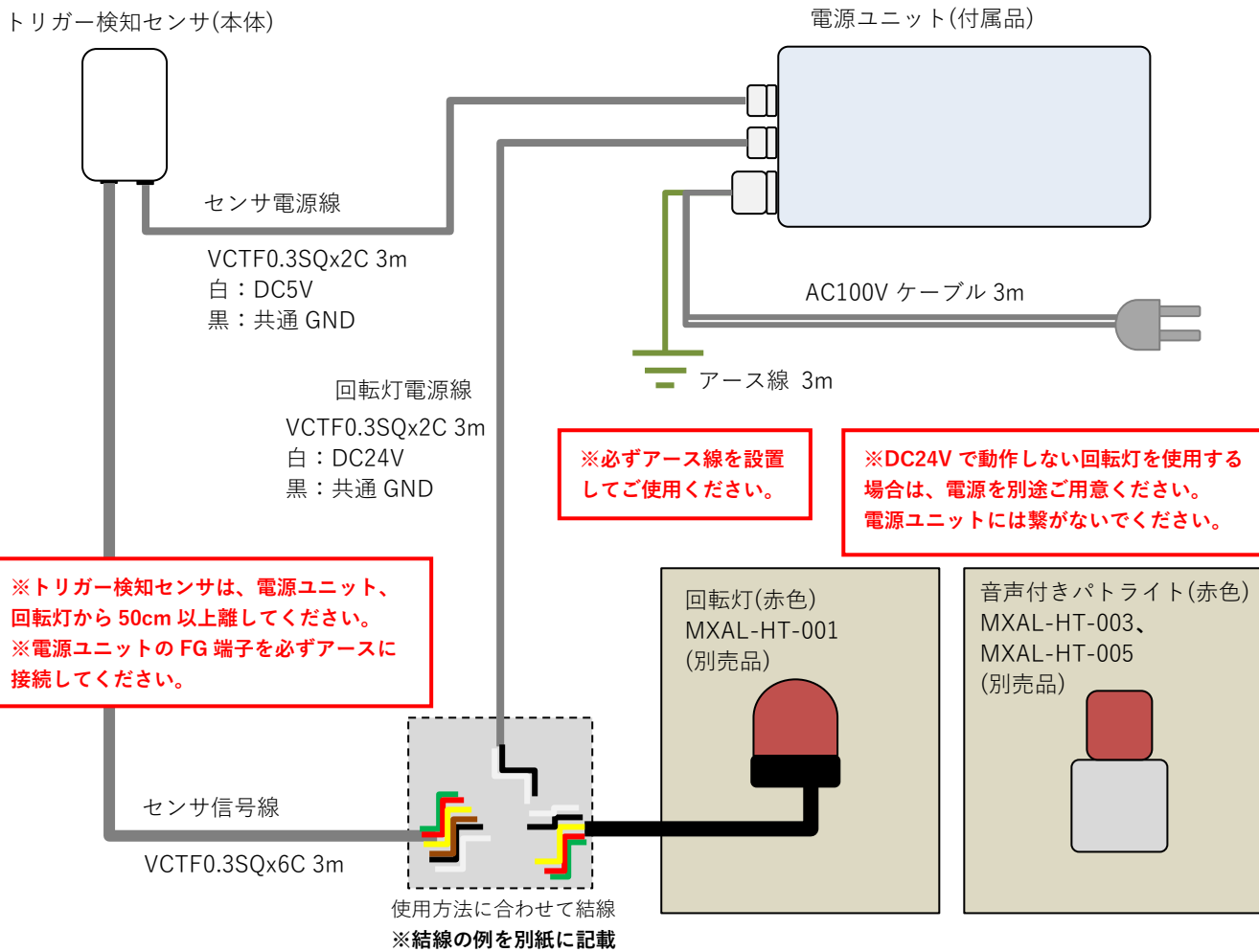
取付ベース



電源ユニット



配線方法

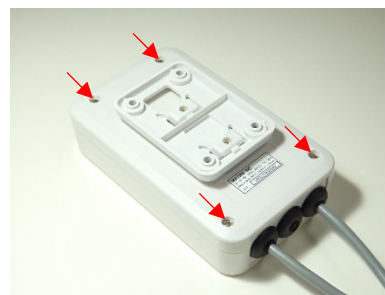


トリガー検知センサは、磁界を検知すると下図のようにリレー出力の開閉を行います。ご使用になる回転灯や使い方にあわせて、適切な接点出力と接続してください。

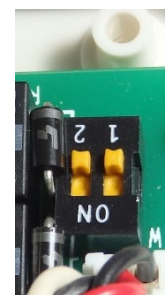
リレー出力 2 の設定時間は、トリガー検知センサのケースを開けて、ビットスイッチを切り替えることで変更できます。

リレー出力 1	N.C. (緑)	トリガー磁界を検知中、継続してオープン
	N.O. (赤)	トリガー磁界を検知中、継続してクローズ
	COM (黄)	リレー出力 1 の共通線
リレー出力 2	N.C. (茶)	トリガー磁界を検知開始から、設定時間※オープン
	N.O. (黒)	トリガー磁界を検知開始から、設定時間※クローズ
	COM (白)	リレー出力 2 の共通線

※設定時間は、トリガー検知センサ内のビットスイッチで、1 秒、2 秒、4 秒、8 秒のいずれかを設定します。



ネジを 4 ヶ所外す



ビットスイッチ

ビット 1	ビット 2	ワンショット動作時間
-	-	1 秒
-	ON	2 秒
ON	-	4 秒
ON	ON	8 秒

“-”は OFF を表します

設置時のご注意

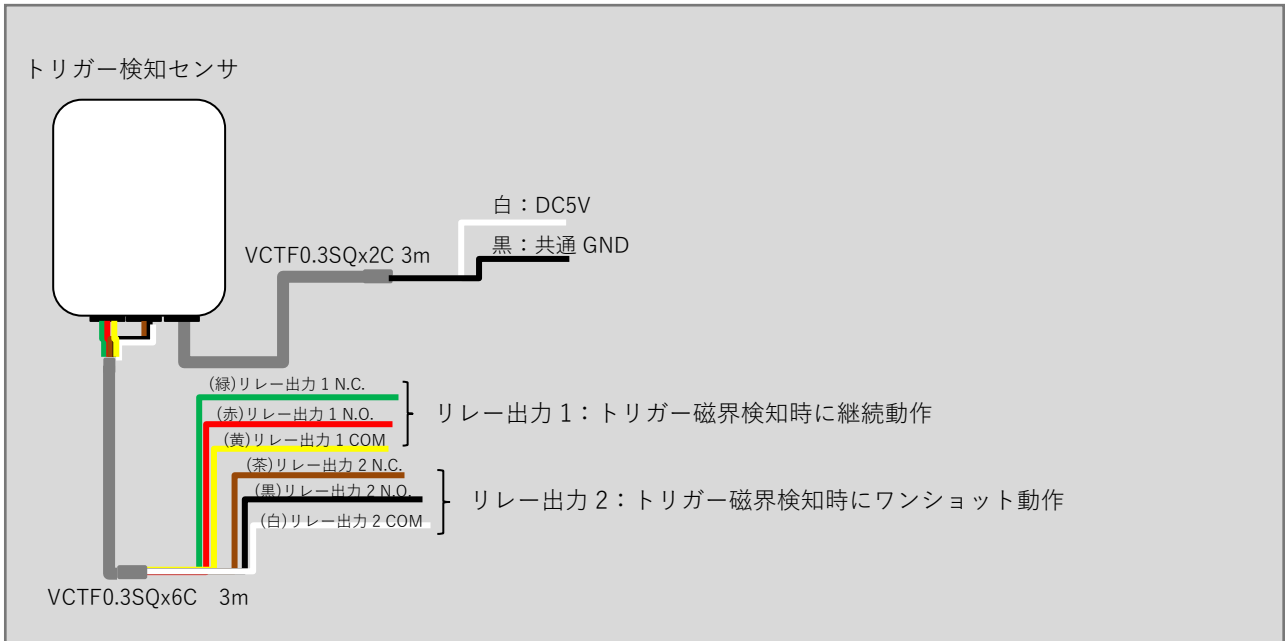
※電源からのノイズ混入を避けるために、電源ユニットのアースケーブルを必ず接地してからご使用ください。

※電源ユニットと回転灯は、トリガー検知センサ本体より 50cm 以上離れた場所に設置してください。

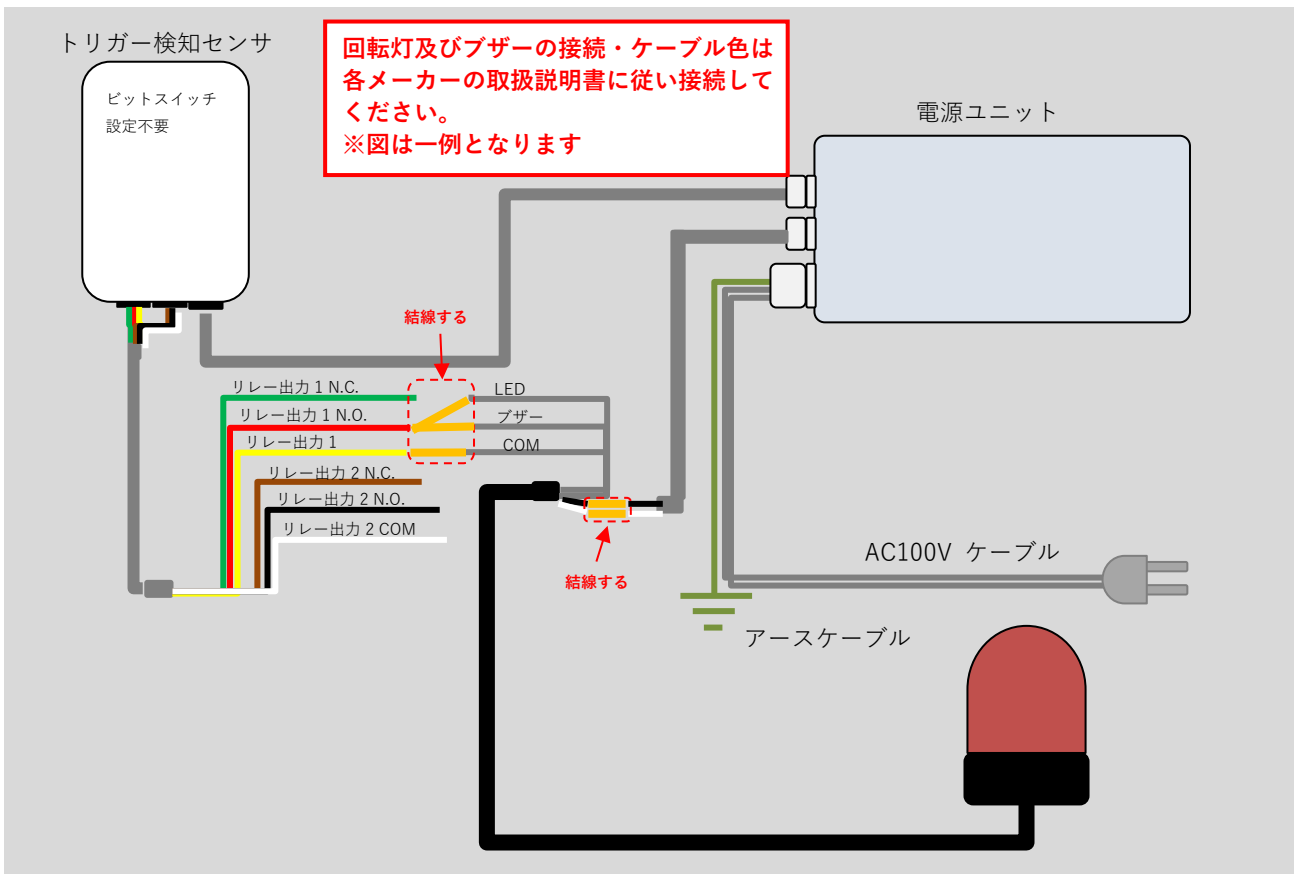
※本製品は防水機能がありませんので、水や粉塵などがつかないように設置してください。

トリガー検知センサ 各配線の機能および結線の例

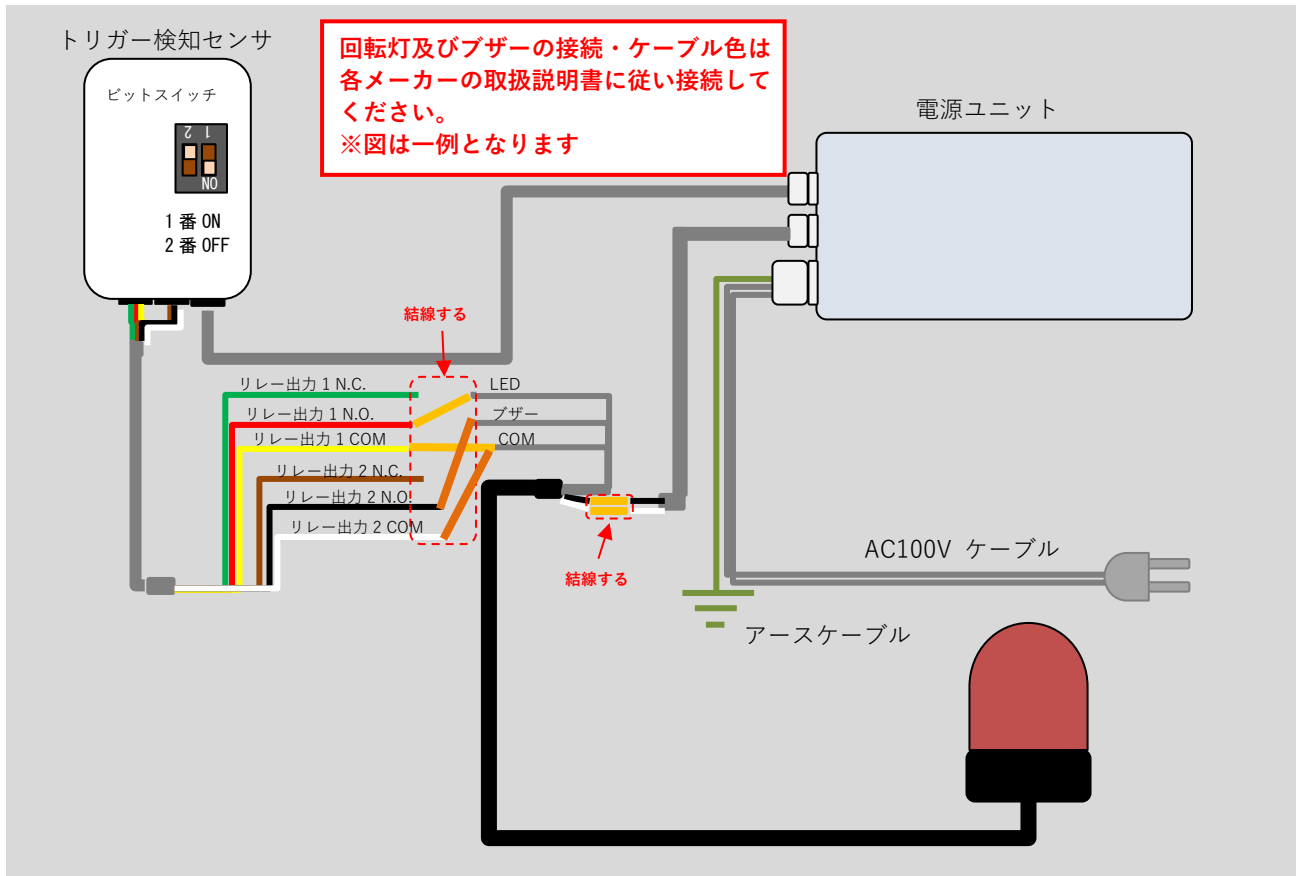
各配線の機能説明



トリガー磁界を検知中に回転灯とブザーを動作させる場合



トリガー磁界を検知中に回転灯とブザーを動作させる場合（ブザーは4秒で停止）



トリガー磁界を検知中に回転灯を動作させる場合（ブザーは鳴らさない）

